

一丁目 二丁目 三丁目 四丁目

「デザート作り」



誰の人生にも出会いと別れがあります。新しい入居者様をお迎えする時はどんな方だろうと緊張します。お別れの時は、充分なお手伝いをさせて頂けたらどうかと思います。在りし日のお姿を思い出します。ご家族の方、入居者様も思う様に会うことが出来ず寂しい日々を送っていらつしやいます。何時でも会える、そんな普通の日常が戻るまでお互いを思い出して過ごす事が出来ればと思います。さて、先日はフルーチェでデザート作りをしました。職員はお声掛けするだけでしたが、とても美味しくうなデザートが出来ました。作る方・見る方・召し上がる方が、それぞれ出来る事をして皆様で美味しく頂きました。

(廣瀬 眞弓)

「節分の日」



日差しが暖かくなり、春の風を感じられるようになってきました。ご家族様におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。先月3日は「節分」でした。段ボールで作った鬼が二丁目のフロアに入ってくると、豆の代わりに新聞紙で作ったボールを一生懸命鬼にめがけて投げていました。代表で二名の入居者様に福の神に扮して頂き、鬼を追い払って福を迎え入れて頂きました。まだまだ寒暖の差が激しい日もありますが、なので体調管理に気を付けながら安心安全な生活を送って頂けるように職員一同、頑張って行こうと思います。

(尾嶋 彩花)

「カラオケと茶話会」



浅春の候、まだ寒さを感じる季節ですが、ご家族の皆様はいかがお過ごしでしょうか。先月十二日に三丁目ではカラオケと茶話会を行いました。カラオケでは皆様、恥ずかしいのか中々マイクを持って頂けませんでしたが、知っていきそうな曲を何曲か用意して流すと小さな声ではありますが歌って頂くことが出来ました。手拍子しながら徐々に盛り上がっていきまして。カラオケの後にはフルーツ缶の甘味物とジュースを召し上がって頂きました。

(池田 正臣)

「チョコ作り」



まだ寒い日もありますが春はもうすぐそこまで来ています。ご家族の皆様は如何お過ごしでしょうか。四丁目では先月14日にバレンタインデーのチョココレート作りを行いました。出来上がったチョココレートは午後のお茶の時間に召し上がって頂きました。コロナも中々終息せず、面会も出来ずに寂しい思いをされている事と、思いますので入居者様の元気な姿、笑顔をお届けしたいと思っております。

(津金 由美)